

第 34 回

関信地区国立病院薬剤師会

総会 資料

日 時 : 令和7年4月26日(土) 14時40分～

開催概要 : 星陵会館、Zoom Webinar によるハイブリッドでの開催

会場：星陵会館

<https://www.seiryokai.org/kaikan.html>

東京外口有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅6番出口より 徒歩3分

東京外口千代田線 国会議事堂前駅 5番出口より 徒歩5分

東京外口南北線 溜池山王駅5番出口より 徒歩5分

東京外口銀座線・丸の内線 赤坂見附駅11番出口より 徒歩7分



※ 駐車場がありませんので自家用車でのご来館はご遠慮ください。

総会次第

- 会長挨拶 ……………西村 富啓（国際）
- 来賓挨拶 ……………鈴木 伸太郎 先生（厚生労働省）
- 議長選出 ……………（ ）
- 報告事項
- 1 事業報告
- (1) 総務部報告 …………… 石川 光信（沼田）
- (2) 教育研修部報告 …………… 阿部 直樹（信州上田）
- (3) 広報部報告 …………… 平岡 潤也（西新潟）
- (4) 薬剤業務委員会報告 …………… 瀬川 誠（小諸高原）
- 2 会計報告 …………… 龍島 靖明（がん東）
- 3 監査報告 …………… 関口 昌利（千葉）
- 4 共同研究助成報告 …………… 阿部 直樹（信州上田）
- 5 論文表彰 …………… 瀬川 誠（小諸高原）
- 優秀論文賞講演
「食道扁平上皮癌に対する術前 DCF 療法および食道切除後に病理学的残存病変を有する患者の予後:レトロスペクティブ・コホート研究」
奥中 真白（がん研究センター東病院）
- 6 プレアボイド報告件数上位施設の表彰… 瀬川 誠（小諸高原）
- 議案審議
- 1 令和7年度事業計画案 …………… 神長 雅浩（宇都宮）
- 2 令和7年度予算案 …………… 岡本 一人（新潟）
- 3 その他
- (1) 関信地区国立病院薬剤師会会則の改訂について
- 役員改選

議長解任

業務連絡 軍司 剛宏 (薬事専門職)

閉会の辞 増田 純一 (国 際)

報告事項

1 事業報告

(1) 総務部報告

1 総会、例会、常任理事会、理事会開催

- (1) 総会 (第 33 回) 1 回
Zoom Webinar で開催 (令和 6 年 4 月 20 日)
令和 6 年 3 月 29 日 第 33 回関信地区国立病院薬剤師会総会開催のお知らせ
第 33 回総会開催における質問事項受付のお知らせ
第 33 回関信地区国立病院薬剤師会総会委任状返送のお願い

第 33 回総会議決事項

会員数 令和 5 年度 : 755 名 (委任状提出数 : 408 名)

127 名参加登録 (役員含む) アクセスログ数 : 149 名

- ① 事業計画 (案) 承認数 : 485 可決
② 予算 (案) 承認数 : 487 可決

- (2) 常任理事会 3 回

・ Zoom によるオンライン開催

第 1 回 令和 6 年 6 月 26 日 (水)

第 2 回 令和 6 年 10 月 2 日 (水)

第 3 回 令和 7 年 3 月 5 日 (水)

- (3) 理事会 1 回

・ Zoom Pro によるオンライン開催

・ 令和 6 年 4 月 17 日 (水)

- 2 薬剤部科長会 1 回

・ アルカディア市ヶ谷にて令和 6 年 6 月 1 日 (土) 開催

- 3 総務部会等 2 回

(1) 総務部会の開催

第 1 回 令和 6 年 7 月 1 日 (月) (Teams によるオンライン開催)

第 2 回 令和 7 年 3 月 7 日 (金) (東京医療にて現地開催)

(2) 委嘱状

・ 役員交代や所属等の変更者が対象 (11 名に送付)

4 事業報告

- (1) 総会、例会の開催案内及び各部委員会の連絡事項のメールによる周知

(2) 研修会等の開催に伴う「アスヤク LIFE 研修」の編集作業

(3) 慶弔関係（令和6年3月から令和7年2月）

お悔やみ……………会員への訃報案内：7件

弔電：6件、生花：5件、慶弔金：0件

傷病見舞い……………0件

叙勲お祝い……………0件（祝電：0件、生花：0件）

(4) その他事業費

Zoom ライセンス取得（Zoom Pro）：1件

(2) 教育研修部報告

1 第33回総会

開催日 : 令和6年4月20日 (土)
場所 : Zoom Webinarによるオンライン開催
参加者 : 276名 (事前参加登録298名)
特別講演 : 「令和6年度診療報酬改定の概要」

厚生労働省保険局医療課 課長補佐 山手 政伸 様

2 例会の開催

(1) 第91回例会

開催日 : 令和6年9月28日 (土)
場所 : 帝京大学及びZoom Webinarによるオンライン開催
参加者 : 現地55名 Web133名 (事前登録者239名)

① 特別講演 : 「病院薬剤部門が行うべき医薬品マネジメント
～バイオシミラー導入とフォーミュラリの展開～」

横浜市立大学附属病院 副薬剤部長 小池 博文 先生

② 会員発表 4題

(2) 第92回例会

開催日 : 令和7年2月15日 (土)
場所 : 明治薬科大学とMicrosoft Teamsによるハイブリッド開催
参加者 : 現地 74名 Web 128名 (事前登録者220名)

① 特別講演 (シンポジウム) : 「能登半島地震を通して見えた災害医療支援」

高崎総合医療センター 及川 瞬 先生

東京医療センター 小松崎 祥 先生

水戸医療センター 伊藤 直樹 先生

横浜医療センター 新倉 千絵 先生

② 会員発表 4題

3 各研修会の開催

(1) 臨床研究推進研修会

受講者9名

<Web 説明会>

開催日 : 令和6年4月23日 (火)
場所 : Zoom Pro によるオンライン開催
参加者 : 43名 (チューターを含む)

① 研修会の概要の説明

② 昨年度の臨床研究推進研修会受講生からの研修受講報告

関口 華乃 先生 (横浜医療)

高橋 弥希 先生 (栃木医療)

<第1回>

開催日 : 令和6年6月22日 (土)

場所 : 国立国際医療研究センター病院およびzoomによるハイブリッド開催

参加者 : 37名 (チューターを含む)

① 研修課題

「クリニカルクエスチョンからの文献検索」

九州大学大学院 薬学研究院 川尻 雄大 先生

「クリニカルクエスチョンからリサーチクエスチョンへ」

上田 真也 先生 (東京医療)

「研究デザインについて」

小林 瑞季 先生 (国際医療)

② 演習 : 各自のクリニカルクエスチョンについてグループディスカッション

<第2回>

開催日 : 令和6年9月7日 (土)

場所 : 国立国際医療研究センター病院およびzoomによるハイブリッド開催

参加者 : 45名 (チューターを含む)

① 研修課題

「医療統計オーバービュー」

第一三共株式会社 安全管理部 安全性疫学情報部 薬剤疫学グループ

藤本 万理恵 先生

「倫理:臨床研究を実施するにあたって」

齋藤 達也 先生 (千葉医療)

「論文の批判的吟味」

赤木 祐貴 先生 (埼玉)

② 演習 : 各自のクリニカルクエスチョンについてグループディスカッション

<第3回>

開催日 : 令和6年11月23日 (土)

場所 : 国立がん研究センター中央病院

参加者 : 18名 (チューターを含む)

① 演習 : 各自のクリニカルクエスチョンについてグループディスカッション

<第4回>

開催日 : 令和7年1月25日 (土)

場所 : 国立がん研究センター中央病院およびZoomによるハイブリッド開催

参加者 : 47名 (チューターを含む)

① 受講者成果発表

② 特別講演

「日常業務から臨床研究へ発展させよう

～私の成功体験と失敗談を踏まえて～」

国立病院機構三重中央医療センター 鈴木 亮平 先生

③ 修了証交付

(2) 第27回新任薬剤師研修会

開催日 : 令和6年7月6日 (土)

場所 : 東京医療センター

参加者 : 38名

(ア) 講演 : 「医療安全について」

齋藤 義正 先生 (がん中)

(イ) グループ研修 : 「Team STEPPS」

新保 一 先生 (東京医療)

(3) スキルアップ研修会

<第1回>

開催日 : 令和6年7月3日 (水)

場所 : Zoom Pro によるオンライン開催

参加者 : 79名 (集団聴講、実務実習生の聴講を含む)

① 講演 : 「プレアボイド報告の活用について」 山田 昌彦 先生 (さいがた)

<第2回>

開催日 : 令和6年12月11日 (水)

場所 : Zoom Pro によるオンライン開催

参加者 : 102名 (集団聴講、実務実習生の聴講を含む)

① 講演 : 薬剤師のための臨床推論 (基礎編)

亀田総合病院 北原 加奈之 先生

<第3回>

開催日 : 令和6年12月13日 (金)

場所 : Zoom Pro によるオンライン開催

参加者 : 102名 (集団聴講、実務実習生の聴講を含む)

① 講演 : 薬物療法に生かす! 薬剤師のためのCT講座 (初級編)

亀田総合病院 北原 加奈之 先生

(4) NHO 関東信越グループ・関信地区国立病院薬剤師会連携研修

<コーチング・コミュニケーション研修>

開催日 : 令和6年6月5日 (水)

場所 : Webex によるオンライン開催

講師 : 株式会社 インソース 小嶋 ゆみ 先生

参加者：24名

<薬剤師業務研修>

開催日：令和6年9月4日（水）

場 所：Webexによるオンライン開催

講 師： 亀田総合病院 薬剤部長 舟越 亮寛 先生
国立病院機構関東信越グループ医療担当 医療安全係長
渋谷 直子 先生
医薬局医薬安全対策課 課長補佐 竹口 敦子 先生
北里大学病院 医療安全推進室副室長 荒井 有美 先生

参加者：31名

4 教育研修部会開催 16回（対面及びWeb会議）

(3) 広報部報告

1 会誌の発行

(1) 会誌・前期号(2024 Vol. 21 No. 1) 令和6年9月30日発行

・編集会議

開催日：令和6年9月13日

場 所：国際医療研究センター国府台病院

・記事内容

「巻頭言(瀬川先生)」、「特別寄稿(大城先生)」、「コーチング・コミュニケーション研修(小島先生、青山先生)」、「新任薬剤師研修会(坂田先生、日下部先生)」、「新会員紹介(40名)」、「OBからの便り(筒井先生)」を掲載

(2) 会誌・後期号(2025 Vol. 21 No. 2) 令和7年3月31日発行

・編集会議

開催日：令和7年3月7日

場 所：埼玉病院

・記事内容

「巻頭言(石川先生)」、「特別寄稿(及川先生)」、「臨床研究推進研修会(関口先生)」、「薬剤業務研修(木村先生)」、「新潟県内国立病院薬剤科勉強会(蓮田先生)」、「第91、92回例会(会員発表)」を掲載

2 会員名簿の発行

・各施設から提出された全国国立病院薬剤師会名簿をもとに作成

「関信地区国立病院薬剤師会 名簿(2024年度)」 令和6年9月30日発行

・薬剤師会ホームページ(会員専用)にPDFを掲載

・編集会議 国際医療研究センター国府台病院(前期号と同日に開催)

3 ホームページ関係

・国立病院機構薬剤師からのメッセージ改訂

(大学先輩からのメッセージ、私達と一緒に働いてみませんか?、認定・専門を取得してチーム医療で活躍する薬剤師、災害支援活動派遣)

・各種情報の掲載及び更新、リンク先の更新

4 広報部会開催 2回

(4) 薬剤業務委員会報告

1 プレアボイド報告について

- ・2024年（令和6年1月～令和6年12月）のプレアボイド報告は1,315件であり、2023年（令和5年1月～令和5年12月）の1,451件から136件減少した。内訳は「様式1」（副作用等重篤化回避）報告が222件（前年：176件）、「様式2」（副作用等未然回避）報告が657件（前年：905件）、「様式3」（薬物治療効果の向上）が436件（前年：370件）であった。
- ・各施設から提出されたプレアボイド報告から、優良事例の選定をメール会議で毎月行った。
- ・第33回総会において2023年（令和5年）施設報告上位6施設を表彰した。
- ・2024年の優良事例をホームページに掲載した。
- ・薬剤師会のホームページに2023年プレアボイド報告件数年度推移、施設報告数上位施設及び施設別報告件数の推移を掲載した。
- ・日本病院薬剤師会によるプレアボイドオンライン報告の新システム運用開始に伴い、様式2については2024年10月以降、薬剤業務委員会を介さず各施設から日病薬ホームページに開設された新システムへ直接入力する運用に変更された。

2 論文表彰

- ・第33回総会において2023年（令和5年）論文表彰（優秀賞1編、奨励賞8編）を行った。
- ・奨励賞の中から、会長賞、委員長賞を表彰した。

3 アンケート調査

「一般薬剤師・主任薬剤師を対象とした職場満足度に関するアンケート調査」を行った。

4 学会発表

- ・第78回総合医学会（大阪）にて「関信地区国立病院における薬剤部科対象のタスク・シフト/シェアの調査」と題してポスター発表を行った。

5 その他

- ・ホームページに「令和6年度 専門・認定薬剤師一覧（施設別）」を掲載した。
- ・メールによる会議を随時開催した。

2 会計報告(令和6年度)

【収入の部】

科 目	予算額 (円)	決算額 (円)	備 考
前年度繰越金	11,814,339	11,814,339	
会費	3,008,380	3,020,948	4,000×758名(3,032,000円) (振込手数料11,052円)
支部活動費	100,000	100,000	全国国立病院薬剤部科長会助成金
研修参加費	28,000	18,000	スキルアップ研修会(0円×283名 実務実習生含む) 臨床研究推進研修会(2,000円×9名) 非会員参加者例会(1,000円×0)
雑収入	78	1,383	貯金利子等
合計	14,950,797	14,954,670	

【支出の部】

科 目	予算額 (円)	決算額 (円)	備 考
会場費	600,000	319,440	総会、例会、理事会等の会議費
通信費	54,000	21,483	委嘱状、振り込み手数料、郵送費等
交通費	660,000	429,650	各部会・委員会、打ち合わせ等
印刷費	0	820	薬剤師会封筒等
研修会費	315,000	200,000	新任研修、管理者研修、等の運営費
事業費	1,666,320	922,592	総会、例会のWeb運営費、HP維持・管理費、 会誌の制作費(PDFファイル)、慶弔費等
共同研究助成金	300,000	0	新規1課題分
報奨金	160,000	160,000	例会会員発表優秀賞1件、論文表彰、プレア ボイド表彰
消耗品	25,000	2,093	宛名シール、賞状作成費、プリンターインク等
予備費	11,170,477	12,898,592	翌年度へ繰越金
合計	14,950,797	14,954,670	

監査報告

令和6年度関信地区国立病院薬剤師会の監査を実施したので、下記のとおり報告いたします。

記

1 監査事項

令和6年度会務報告、収支計算書

2 監査資料

各事業部会業務報告書
通帳、会計帳簿
郵便振替受払通知書、領収書
担当者の説明

3 監査結果

上記の資料に基づき監査いたしましたところ、各事業部の活動に指摘事項はなく、収支はそれぞれ正しく整理され、誤りのないことを認めました。

令和7年3月26日

監事 関口 昌利 

監査報告

令和6年度関信地区国立病院薬剤師会の監査を実施したので、下記のとおり報告いたします。

記

1 監査事項

令和6年度会務報告、収支計算書

2 監査資料

各事業部会業務報告書
通帳、会計帳簿
郵便振替受払通知書、領収書
担当者の説明

3 監査結果

上記の資料に基づき監査いたしましたところ、各事業部の活動に指摘事項はなく、収支はそれぞれ正しく整理され、誤りのないことを認めました。

令和7年3月26日

監事 近藤 直樹



4 共同研究助成報告

1 令和6年度新規申請 2 課題

1) 申請課題名：スタチン製剤の併用によるパクリタキセル誘発性の末梢神経障害
軽減に関する検討

申請者：栃木医療センター 高橋 弥希 先生

2) 申請課題名：抗がん剤曝露対策の現状と環境モニタリング実施に関するアンケート調査

申請者：信州上田医療センター 谷 健太郎 先生

5 論文表彰

優秀論文賞：奥中 真白 先生（がん東）

「食道扁平上皮癌に対する術前 DCF 療法および食道切除後に病理学的残存病変を有する患者の予後：レトロスペクティブ・コホート研究」

6 プレアボイド報告件数上位施設の表彰

議案審議

1 令和7年度事業計画（案）

- 1 教育研修活動の推進
 - ・ 総会、例会の開催
 - ・ 新任薬剤師研修会の開催
 - ・ 臨床研究推進研修会の開催
 - ・ スキルアップ研修会の開催
 - ・ NHO 関東信越グループ - 関信地区国立病院薬剤師会連携研修会の開催

- 2 病院薬剤業務の質向上
 - ・ プレアボイド報告の推進
 - ・ プレアボイド優良事例紹介の検討
 - ・ アンケート調査（内容未定）
 - ・ 国立病院総合医学会発表

- 3 臨床研究の推進
 - ・ 共同研究助成制度

- 4 広報活動
 - ・ 会誌発行（前期・後期）
 - ・ 薬剤師会名簿発行
 - ・ ホームページ関係 会員施設薬剤部（科）紹介の改訂

- 5 各種表彰
 - ・ プレアボイド報告表彰
 - ・ 論文優秀賞、論文奨励賞（会長賞、委員長賞）
 - ・ 例会口演優秀賞

令和7年度事業予定

1 第34回総会

開催日：令和7年4月26日（土）

場所：星陵会館、Zoom Webinarによるハイブリッド開催

特別講演：「パートタイムから経営者へ ～超つらいけど、超楽しい！～」

公益財団法人相模原市まち・みどり公社

理事長 橋本 真由美 様

2 例会の開催

第93回例会

開催日：令和7年9月下旬の土曜日（案）

場所：現地及びオンラインのハイブリッド開催

① 特別講演：「未定」

② 会員発表：4～5演題を予定

第94回例会

開催日：令和8年2月の土曜日（案）

場所：現地及びオンラインのハイブリッド開催

① 特別講演：「未定」

② 会員発表：4～5演題を予定

3 各研修会の開催

(1) 臨床研究推進研修会

※現地を基本とするが希望者はハイブリッドでの参加も可（遠方や感染状況など）

<Web 説明会>

開催日：令和7年5月1日（木）（仮）

場所：Zoom Pro によるオンライン開催

① 研修会の概要の説明

② 昨年度の臨床研究推進研修会受講生からの研修受講報告

<第1回>

開催日：令和7年7月5日（土）

場所：実地開催または Zoom Pro によるオンライン、ハイブリッド開催

① 研修課題：「文献検索の方法」（外部講師を予定）

「クリニカルクエストからリサーチクエストへ」

「研究デザインの立案」

② 演習：各自のクリニカルクエストについてグループディスカッション

<第2回>

開催日：令和7年9月13日（土）

場所：実地開催または Zoom Pro によるオンライン、ハイブリッド開催

- ① 研修課題： 「研究計画策定に必要な統計の基礎知識」 (外部講師を予定)
「臨床研究の倫理規範と IRB」
「論文の批判的吟味」
- ② 演習： 各自のクリニカルクエスションについてグループディスカッション

<第3回>

- 開催日： 令和7年11月29日(土)
- 場所： 実地開催またはZoom Proによるオンライン、ハイブリッド開催
- ① 演習： 各自のクリニカルクエスションについてグループディスカッション

<第4回>

- 開催日： 令和8年1月31日(土)
- 場所： 実地開催またはZoom Proによるオンライン、ハイブリッド開催
- ① 受講者成果発表
- ② 特別講演： 未定
- ③ 修了証交付

(2) 第28回新任薬剤師研修会

- 開催日： 令和7年6月28日または7月12日(土)(仮)
- 場所： 東京医療センター
- 研修課題： 「医療安全について」
- グループ研修： 「Team STEPPS」

(3) スキルアップ研修会

- 開催日： 実務実習の時期に合わせて3回開催予定
平日業務終了後 1時間程度
- 場所： Zoom Proによるオンライン開催
- 研修課題： 未定

(4) NHO 関東信越グループ-関信地区国立病院薬剤師会連携研修の開催

<コーチング・コミュニケーション研修>

- 開催日： 令和7年6月4日(水)(予定)
- 場所： 未定
- 講師： 未定

<薬剤師業務研修>

- 開催日： 令和7年9月3日(水)(予定)
- 場所： 未定
- 講師： 未定

3 令和7年度予算(案)

【収入の部】

科 目	予算額 (円)	備 考
前年度繰越金	12,898,592	
会費	3,020,948	4,000 × 758 名 (3,032,000 円) (振込手数料 11,052 円)
支部活動費	100,000	全国国立病院薬剤部科長会助成金
研修参加費	28,000	スキルアップ研修会(0 円 × 300 名) 臨床研究推進研修会(2,000 円 × 9 名) 非会員参加者 研修会(500 円 × 10 名)+例会(1,000 円 × 5)
雑収入	1,383	貯金利子等
合計	16,048,923	

【支出の部】

科 目	予算額 (円)	備 考
会場費	600,000	総会、例会、理事会等の会議費
通信費	51,300	委嘱状、振り込み手数料、郵送費等
交通費	660,000	各部会・委員会、打ち合わせ等
印刷費	0	薬剤師会封筒等
研修会費	315,000	新任研修、管理者研修、等の運営費
事業費	1,666,320	総会、例会のWeb運営費、HP 維持・管理費、会誌の制作費(PDF ファイル)、慶弔費等
共同研究助成金	300,000	1 課題分(新規)
報奨金	160,000	例会会員発表優秀賞 2 件、論文表彰、プレアボイド表彰
消耗品	25,000	宛名シール、賞状作成費、プリンターインク、封筒等
予備費	12,271,303	翌年度へ繰越金
合計	16,048,923	

3 その他

(1) 関信地区国立病院薬剤師会会則の改訂について

- ・ 国立国際医療研究センター病院・国府台病院の組織移行に関わる第4条の改訂

第2章 会員

第4条 本会の会員は、関信地区の独立行政法人国立病院機構に属する病院、国立研究開発法人国立高度専門医療研究センター、**国立健康危機管理研究機構に属する病院**、国立ハンセン病療養所、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 QST 病院、**及び**独立行政法人地域医療機能推進機構に属する病院（以下「関信地区の国立病院等」という。）の薬剤部科室に勤務する薬剤師、並びに関信地区の国立病院等から厚生労働省等への出向した薬剤師のうち本会の目的に賛同した者とする。

- ・ 第6条 第6項、第7項の追加

第3章 管理運営

（選出と任期）

第6条 会長及び監事は、総会において選出する。

2 副会長及び常任理事は、会長が委嘱する。

3 地区理事は、各都県において1名宛て選出する。

4 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 本条第1項の会長及び監事の選出は、別途会長及び監事の選出細則に定める。

6 監事と地区理事は併任できないものとする。

7 常任理事と地区理事は原則併任できないものとする。ただし、やむを得ない理由がある場合にはこの限りではない。

役員改選

議長解任